

平成27年度 看護専門部活動報告

期 日	活 動 内 容
5月～3月	・各ボランティアグループ活動（幼稚園・特別養護老人ホーム訪問ほか）
7月13日	・ハンドマッサージ技術指導と演習（3年生から1年生に伝達指導）
10月～2月	・山辺町との地域連携事業参加（10/24、11/7、11/21、1～2月予定） ・やまがた保健生協健康まつり参加（11/8 山形市：コープしろにし） ・やまがた健康フェア参加（11/14、15 山形市：ビッグウイング） ※手作りクリームを使用した高齢者・地域住民へのハンドマッサージ、 児童対象の絵本の読み聞かせと布遊具での関わり
10月17日	・山形県産業教育フェア看護専門部イベント開催
11月 9日	・通常事業実技講習会 テーマ：幼児が興味関心を持つ布遊具作り 講 師：村上 久美 氏（他9名）
11月13日	・国際ソロプチミスト山辺主催「夢を拓くキャリアサポート」参加
12月11日	・山形県高等学校産業教育連盟看護専門部会総会・看護クラブ後期総会
2月	・看護専門部第39号会誌発行（看護クラブ活動収録『礎』と併せて）

- 活性化事業の取り組みであるハンドマッサージは、上級生が1年生に技術を伝達し、縦のつながりも深めながら看護専門部の活動として定着している。今後も様々な地域連携事業に積極的に参加し、ハンドマッサージを通して生徒の対応力とコミュニケーション力向上に力を入れていきたい。
- 地域との交流事業における活動では、昨年度から取り組んだ布絵本作りに加え、新たに布遊具「絵合わせ」作りに取り組んだ。更に、幼児が興味関心を示す読み聞かせの方法について研究とマニュアル作成を行い、それを基に読み聞かせを実践した。地域の幼稚園へ布絵本の寄贈も行い、生徒の達成感と意欲に繋がった。次年度は山辺高校オリジナルの布絵本を作成予定である。生徒の主体的な活動を促し、専門部の活性化を図りたい。

【地域連携事業】



地域住民へのハンドマッサージ

【通常事業 実技講習会】



布遊具作り実技講習会

【広報誌に取り上げられた活動】

夢に向かって…

11月13日、山辺南部公民館で国際ソロプチミスト山辺による女子高生のための「夢を拓く」茶話会が行われました。夢に向かって進んでいく気持ちをお互い語り合いより強いものにしてほしいという趣旨のもと、初開催されたこの茶話会には山辺高校看護課の生徒29人が参加。看護師になるといふ夢や希望を、看護師の先輩のソロプチミストさんと一緒にお茶を飲んで、和やかに語り合いました。



看護師の先輩のソロプチミストさんに質問をしました

広報やまのべ12月号